

名寄市立大学図書館について

●学修・教育・研究を支援するための資料を収集・整備すること

●建学の精神に基づき資料や個性的な図書資料を収集・整備すること

●収集、除籍、廃棄のための基準を設け、公立大学図書館としてふさわしい蔵書を利用者（学生、教職員、地域住民）に提供することです。

2024年現在、総蔵書数は11万947冊、うち総洋書数は7148冊を誇

り、また、学生が図書を借りる冊数は多くて、公立大学図書館の中では常に上位を占めてきた実績があります。視聴覚資料や電子ジャーナル・各種データベースも地方都市の大学にしては充実している方だと思っています。

本書図書館の特長はさらに、図書館司書の人数が充実しているため、レファレンスサービスは勿論のこと、様々な企画に工夫を凝らしていることが挙げられま

す。図書展示やビブリオバトル、サイエンスカフェなどの開催や、リユースフェア、学生達による選書ツアー（ジュンク堂書店旭川店に行っ

て直接選書を行う）も行われていて、学生や市民の皆様に関心を持っていただけるような本をいち早く配架しているのです。地域に開かれた愛される図書館であるための、熱意ある取組であります。

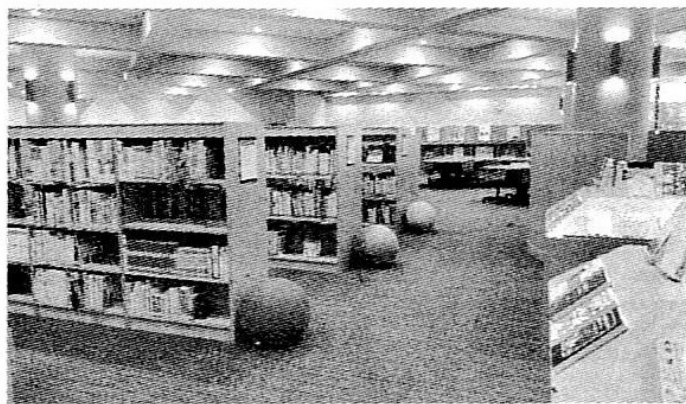
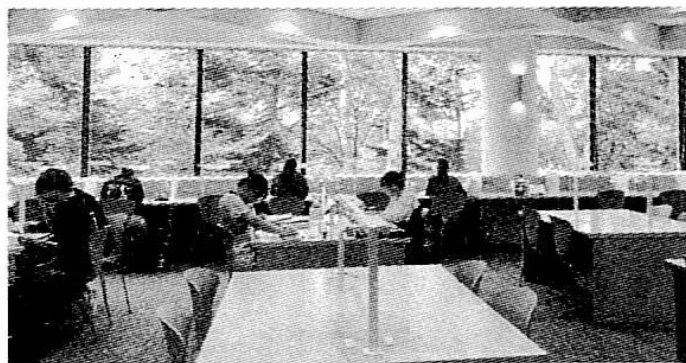
私自身は、これまでの本学図書館の実績の維持に努めるだけではなく、名寄市立大学図書館との連携や読病記などのコーナー整備などにも着手できれば良いなあと考えているところです。

また、学生達から要望の多い開館時間の延長など、智慧を絞って検討していきたいと思っています。

また、皆様からのご要望も可能な限り前向きに検討しますの

で、ご遠慮なく大寄せ下さい。

ご存じのように本学図書館は3階建てで、上層階ほど静穏で読書や調べ物などゆったりと過ごす空間が設けられています。一度も来館され



たことがない方は是非、足を運んで見て下さい。きっとお気に入りの空間が見つかるのではないかと考えています。

名寄市立大学図書館長

長谷部佳子

図書館長を拝命しました看護学科教員の長谷部です。本の図書館の蔵書構築基本方針は